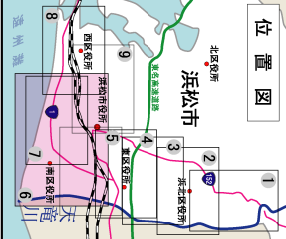
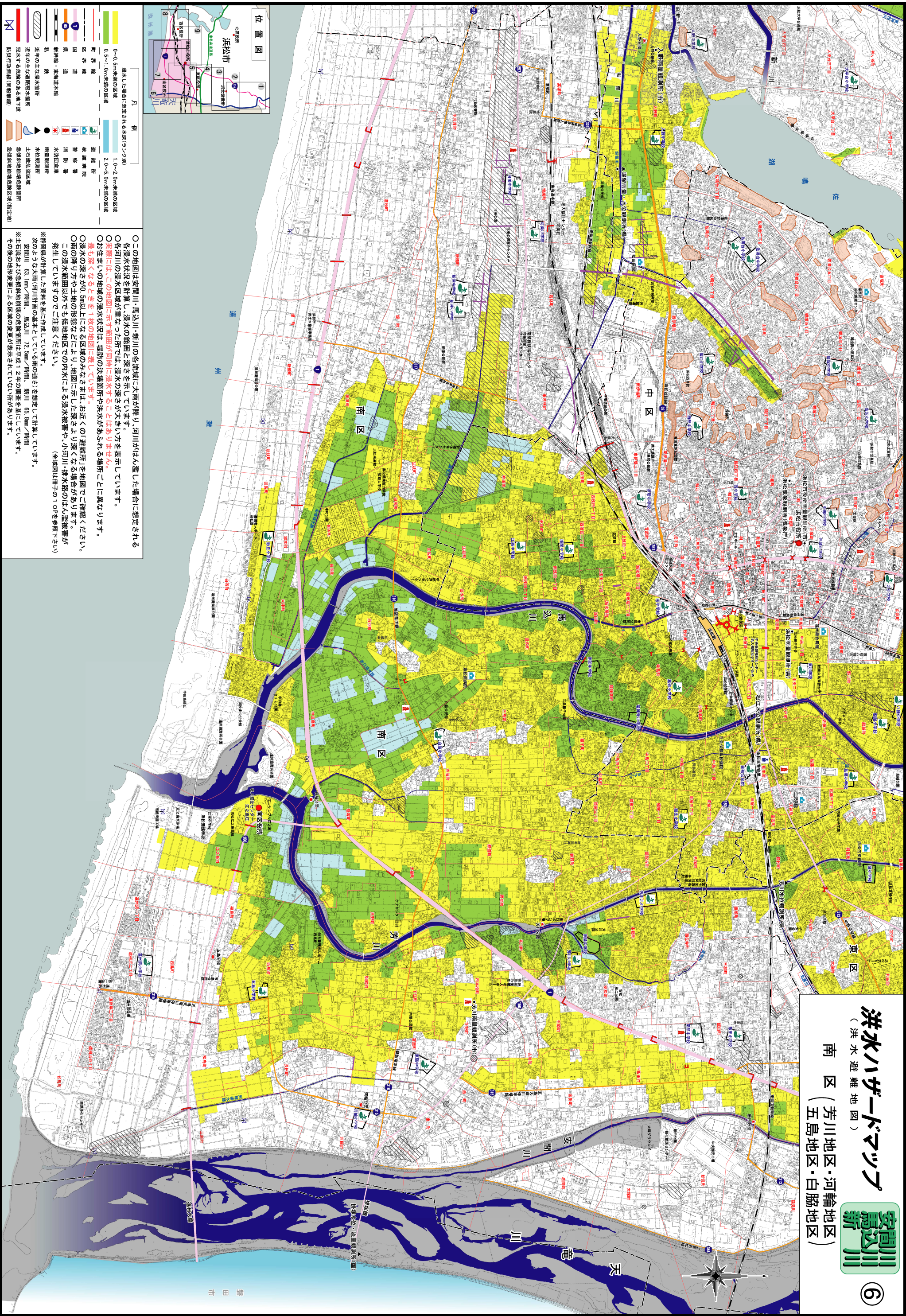


# 洪水ハザードマップ

安間川  
馬込川  
新

⑥

（洪水避難地図）  
南区（芳川地区・河輪地区）  
五島地区・白脇地区



凡 例

0-0.5m未満の区域	1.0-2.0m未満の区域
0.5-1.0m未満の区域	2.0-5.0m未満の区域
境界線	避難所
区界線	避難経路
国道	消防署
道	消防署
新幹線・主要道本線	水の田舎
私鉄	雨水観測所
近郊の主な浸水箇所	水位観測所
近年の主な浸水箇所	土石流危険区域
冠水する危険のある地下道	急傾斜地崩壊危険箇所(指定地)
即決行政機関(情報機関)	急傾斜地崩壊危険箇所(指定地)

○この地図は安間川・馬込川・新川の各流域に大雨が降り、河川がはん濫した場合に想定される各浸水状況を示しています。浸水の範囲と深さを示しています。  
○各河川の浸水区域が重なった所では、浸水の深さが大きい方を表示しています。  
○浸水区域は、この地図に示す範囲が同時に浸水することはありません。  
○お住まいの地域の浸水状況は、堤防の決壊箇所や洪水があふれる場所ごとに異なります。  
○浸水の深さが0.5m以上になる区域のみならず、お近くの避難所を地図でご確認ください。  
○雨の降り方や土地の形態などにより、地図に示した深さより深くなる場合があります。  
○この浸水範囲図でも低地地区での内水による浸水被害や、小河川・排水路のはん濫被害が発生している可能性があります。(全図は冊子の10Pを参照下さい)

※特別関係が計算した資料を基に作成しています。  
次のような大雨(河川計画の基本としている雨の深さ)を想定して計算しています。  
安間川 63.1mm/時間、馬込川 72.5mm/時間、新川 65.8mm/時間  
※土石流および急傾斜地崩壊の危険箇所は平成12年の調査を基にしています。  
その他の地形変更による区域の変更が示されていない所があります。